

INTERNATIONAL ROTARY DISTRICT2770
ROTARY CLUB OF IWATSUKI
since 1963



Weekly Report



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

クラブ・スローガン ~ 慌てることなく発展していこう ~
誰かのため、謙虚に活力のある奉仕活動を

会長 田中芳明 例会場：割烹「ふな又」 例会日：木曜日（月3回）
幹事 小田光司 事務所：さいたま市岩槻区本町3-8-2-203 TEL048-758-0680 FAX048-758-0681
http://www.iwatsuki-rotaryclub.jp E-mail:info@iwatsuki-rotaryclub.jp

田中年度 第17回

通算第2762例会

令和4年3月3日

会長挨拶 第59代会長 田中芳明

皆様こんにちは！2月休会でしたのでお久しぶりです！

まだ、埼玉県は「蔓延防止等重点措置」の地区となっていますが、会長である私の判断において対面式例会を3月から開催致しました。私は対面式例会開催においての一つの基準としてコロナウイルスにかかる人数が増え続けているときは中止を、減り始めたらハイブリッドにおいて例会を開催するというのを考えています。どうぞ、ご理解の程、宜しくお願ひ致します。

さて、本日3月3日はひな祭りになります。私も娘が2人いますのでお雛様を2月20日ごろより飾っています。3月3日を過ぎると早くお雛様を片付けるように毎年家族からせかされています。今は3月3日を過ぎたら早めにお雛様をしまわないと「早くお嫁にいけなくなる」という理由がありますが、本来は中国から「上巳の節句」として日本に伝わりました。この時はまだ女の子をお祝いする行事でなく「邪気払い」の為に川で身を清める習慣でした。それが日本で「流し雛」となり邪気を人形にのせ流す行事となり、江戸時代に入ってから人形を流すのではなく飾る習慣へと変化していき、女の子の成長と幸せを願う行事として今の形式になっていったようです。あくまで「邪気をはらう為の身代わりになった人形をいつまでも置いておくのはよくない」という理由からひな祭りが終わるとすぐに片付けるようになっていったそうです。今、日本はこのような行事が簡素化されています。時代に合わせて行事が変化していくことはとても大切なことだと考えています。しかし、その理由が「めんどくさい」というのはいかなものかなと思います。ロータリークラブの活動もそうです。私自身、本年度、岩槻RC会長職をお預かりする身として岩槻RCの先輩方が築き上げてきた歴史、活動をロータリークラブとしてどうしても譲れない部分はしっかりと守りながら時代に合わせ変化させていき、60代の鈴木真樹会長エレクト



トに引き継いでいくことがとても大切なことだと考えています。こちらにいらっしゃるパスト会長、メンバーの方からすればまだまだ頼りない会長だと思いますが残り約4ヶ月間の会長職としての活動となります。身を引き締めながら行動してまいります。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

幹事報告

幹事 小田光司

1. 地区より原田晃博会員に2022～2023年度国際奉仕部門委員長の委嘱書が届いております。
2. 地区よりコンピューターウィルス添付メールへの注意喚起のお知らせが届いております。
3. 2024～2025年度ガバナー選出の件についてご報告が届いております。



おかわらむつみ
岡村睦美会員（川口RC）

4. 2022年3月のロータリーレートは、1ドル=116円です。
5. 2021—22年度国際ロータリー第2770地区ローターアクト第33回関東ブロック研修会のご案内が届いております。
6. 国際ロータリー理事会より2022年度の国際大会を直接対面式で開催するのご案内が届いております。
7. 「ロータリーの友」の購読料改訂お知らせが届いております。
2022年7月号から250円（税別）
8. ハイライトよねやまVo1263が届いております。
9. 財団室NEWS2022年2月号が届いております。
10. 大宮西RC、大宮北RC、大宮北東RCから週報が届いております。
11. 大宮西RC、大宮北RC、岩槻東RC、大宮北東RC、大宮南RCから3月例会予定表が届いております。

◆次回の例会◆ 令和4年3月10日（木） クラブ協議会 / J s o u | プロジェクト事前準備



財団・米山委員長 鈴木 隆

ロータリー財団を正しく理解し
“世界で良いことをしよう”

地区補助金とグローバル補助金を地区内クラブで使うことができる。



1 寄付の分類

(1)年次寄付 (Annual Fund)

「年次」というのは”毎年続ける”ということで、財団の「Every Rotarian, Every year」の取り組みを通じて寄せられる寄付である。ロータリークラブや地区が地元で奉仕プロジェクトを実施したり、奨学金を提供したりするための補助金として活用されるほか、国際的な取り組みを支える大切な資金となる。寄付金は、寄付の約3年後に使われる。

(2)恒久基金 (Endowment Fund)

恒久基金は、ロータリー活動を末永く支えるための基金である。基金の投資収益の使用可能な分は、年次基金を補足するとともに、ロータリーの優先項目を恒久的に支援する。

(3)ポリオプラス基金 (PolioPlus Fund)

ポリオを世界から撲滅するという目標の支援のための寄付である。

(4)その他の寄付 (Restricted Giving)

(a) 冠名指定寄附 (Term Gift)

ロータリアンやロータリーの支援者は、寄付金を直接に使用するかたちで（通常は寄付の翌年度）、グローバル補助金かロータリー平和センターを指定して寄付ができる。

2 ロータリー財団の資金の使われ方

寄付の種類によって使われ方は違う。

①年次寄付金は3年間、資金として運用し、その運用益は財団の運営費に使われる。元金は3年後、2021年7月よりDDF(地区財団活動資金)47.5%、とWF(国際財団活動資金)47.5%及び運営費(5%)に分けられる。此がシェアシステムと呼ばれるものである。

②恒久基金は元金を使わない。運用益のみを地区と財団で使う。

③ポリオプラスやロータリー平和フェロシップ及びロータリーの重点分野等に対する寄付に指定した寄付金は、指定されたポリオ根絶のためやフェロシップ支援にのみ全額が使われる。

④グローバル補助金へのクラブからの寄付金は、指定されたグローバル補助金プロジェクトに使われる。

ご寄付は3年間投資され
その収益が財団の運営に
活用されます



寄付の活用方法をシェアして決定

国際財団活動資金
(管理委員会が決定)

地区財団活動資金
(DDF)
(地区が決定)



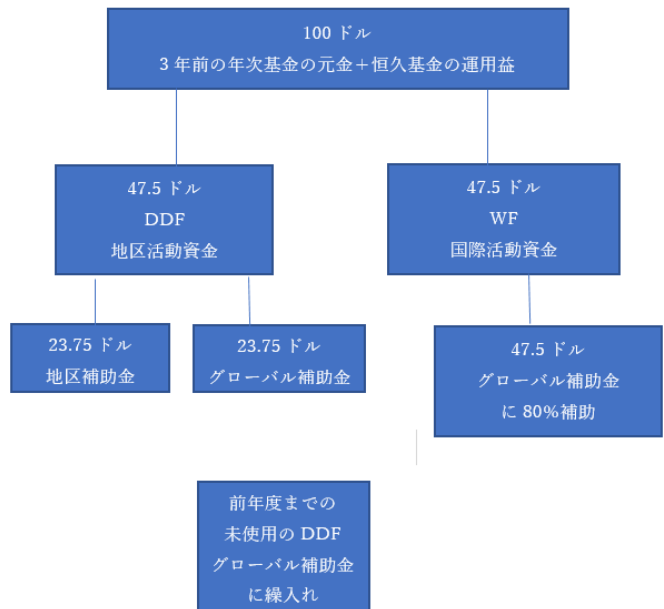
グローバル補助金
と各種プログラム*



地区補助金 グローバル補助金

*ポリオプラス、ロータリー平和センター、他地区への寄贈、恒久基金(重点分野)を含む

シェアシステム



*DDF2.5% + WF2.5% = 5%管理運営費へ
*2021年7月1日より、100ドルの寄付は、47.5ドル
ずつがDDFとWF、5ドルが管理運営費となります。

3. ロータリー財団のプログラム

- ① ポリオプラス (PolioPlus)
ポリオ根絶はロータリー財団の最優先項目。ポリオ常在国、ウイルス流入国、高リスク国を中心とした世界のポリオ根絶のための取り組み。
- ② ロータリー平和センター (Rotary Peace Centers)
世界に7つあるロータリー平和センターの1つで、国際関係、平和、紛争解決とその関連分野で学ぶ学生への奨学金。
- ③ 補助金プログラム (Rotary Foundation Grants)
人びとによりよい生活をもたらし、地域社会に貢献するロータリアンの活動を支えている活動。

ロータリー財団の補助金は、以下の2つである。

1. 地区補助金 (DG : District Grants)
2. グローバル補助金 (GG : Global Grants)

この2つの補助金とも、人道奉仕プロジェクト、奨学金及び職業研修チームの3つの活動からなる。

4. 2021-22 年度寄付目標額

年次寄付

・クラブ会員一人あたり	200 ドル
・ポリオプラス	50 ドル
	計 250 ドル

恒久基金

・クラブあたり	ベネファクター1名 /クラブ
・50名以上のクラブ	ベネファクター2名 /クラブ

※ ベネファクターの寄付額は、1000 ドル以上

★多くの会員皆様のご寄付をお願い致します★

5. 税制上の優遇措置

公益法人ロータリー日本財団

2009年6月に一般財団法人ロータリー日本財団を登記し、2010年12月24日に、待望の公益認定を受け、公益財団法人ロータリー日本財団が認定された。

それに従い2011年4月1日より恒久基金を除き、個人及び法人の寄付に対して税制上の優遇措置を講じられることができるようになった。

さらに、2011年7月1日からは恒久基金についても税制上の優遇措置を講じられた。

2022~23 年度地区役員委嘱書

2022~23 年度細淵雅邦ガバナーより、次年度第 2770 地区役員出向の委嘱書が届きました。

2022~23 年度
地区国際奉仕部門
委員長 原田晃博



2月・3月 誕生祝い

2月 2日 木村郁夫会員 18日 鈴木真樹会員
3月 5日 塩田淳司会員



3月3日 ひな祭り



3月3日 ひな祭り

小林利郎会員

桃の節句



お子様だけのものではなく、

女性はいくつになってもですね

ひな祭りでは…

ちらし寿司…中の具に意味があるそうです。

エビは長生き、レンコンは見通しがきく、豆は健康で

マメに働けるなど縁起のいい具がふさわしい



「まちかど雛めぐり」ふな又さん1階大広間

蛤のお吸い物…蛤の貝殻は対になっていて、他の蛤とはピッタリと合いませんよね。この事から仲の良い夫婦を表し、一生ひとりの人と添い遂げるようにという願いが込められているそうです

ひし餅…色に意味があり、緑は健康や長寿、白は清浄、ピンクは魔除け

雛あられ…ピンク、緑、黄、白の4色で四季を表現しているそうです。一年中幸せに過ごせるようにという願い

雛人形…元々、子どもの身代わりで、昔は産まれてすぐに死んでしまう子どもが多く、その身代わりとなってもらうようにと、雛人形が生まれたそうです。

そういう親の願いや想いを込めて、雛人形を飾りながら、それにふさわしい料理で家族でお祝いしているんですね。

スマイルBOXより

小田光司 鈴木隆会員お久しぶりです。卓話よろしくお願
い致します。

小林利郎 卓話よろしくお願い致します。

小林佑次 よろしくお願いします。

鈴木 隆 お久しぶりです。本日はよろしくお願い致しま
す。

鈴木真樹 よろしくお願いします。

田中芳明 鈴木隆委員長、リアルにてはおひさしぶりです。
本日は宜しくお願い致します。私自身米山・財団
はむずかしくよくわかりません。

田畑寛樹 鈴木会員、お久しぶりでございます。ご壮健な
様で何よりでございます。皆様、本日も何卒宜
しくお願い申し上げます。

中村 正 卓話よろしく！

原田晃博 財団・米山委員長鈴木様、本日はよろしくお願
い致します。

三浦宣之 本日は宜しくお願いします。

スマイル報告

本日のスマイル合計	15,000 円
年間累計額	441,000 円

出席報告

会員数	出席数	免除者	MU	出席率
28	10	1	4	53.57%

リモート出席でのスマイル送金 埼玉りそな銀行岩槻支店 (普)1445466 岩槻ロータリークラブ

発行：会報・広報委員会 副委員長 内藤 明 委員 中村 正 田畑寛樹 岡野育広